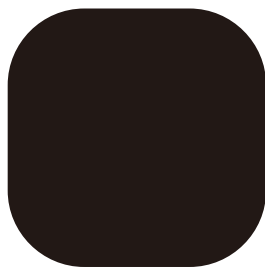
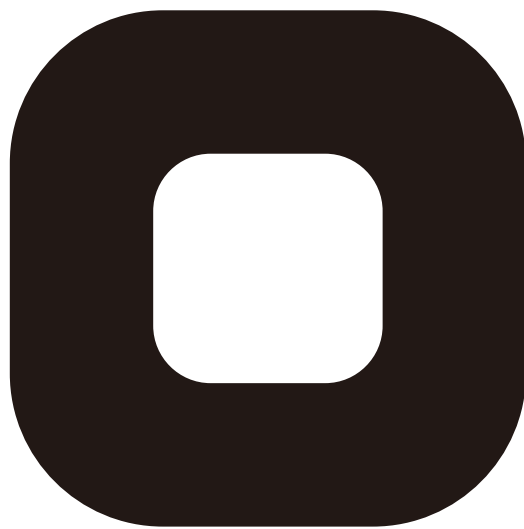


組立てトランク型自動ラップ式トイレ

# ラッスポン・トレッカー WT-4 (S)

## 取扱説明書



# ラッスポン

この取扱説明書をお読みになり、内容をよく理解してからご使用ください。  
この取扱説明書はいつまでも大切に保管してください。

はじめに

つかう

かたづける

こんなときは

# もくじ

## はじめに

ご使用になる前に	3
製品について	3
説明書について	3
安全にご使用いただくために	4
部品・付属品のご確認・消耗品のご紹介	9
各部のなまえ	10
外形寸法	10
設置した状態	10
便座を取り外したところ	10

## つかう

本体を組み立てる	11
フィルムロールを取り付ける	13
フィルムロールの交換	15
トイレを使う	16
入力電源切替スイッチについて	18

## かたづける

お手入れをする	19
日常のお手入れ	19
トイレの内部が汚れたとき	19
フィルムロールを取り付けるとき	19
保管をする	20
保管をする場所について	20

## こんなときは

よくあるご質問	21
リモコンの表示について	22
困ったときには	24
正しくラップしなす	26
使用途中のフィルムの取り外し方	28
仕様	29
保証とアフターサービス	30

# ご使用になる前に

このたびは、当社の自動ラップ式トイレ「ラップポン・トレッカーWT-4(S)」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書では、製品の正しい取り扱い方法と簡単な点検、お手入れ方法などについて説明しています。

安全にご使用していただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みにになり、正しくご使用ください。(取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負えませんので、ご注意ください。)

## 製品について

- この製品は、災害発生時にも衛生的に使用できる、屋内で使用可能な自動ラップ式のトイレです。また、災害備蓄目的だけでなく、高齢あるいは障害をお持ちでトイレまでの移動が困難な方が使われることにも対応しています。  
他の用途にはご使用にならないでください。
- 用便後、汚物を凝固剤で固め、フィルムでラップすることで、「きれい、かんたん、におわない」トイレとして使用できます。
- 本体だけではラップはできません。  
必ず専用のフィルムロールをご使用ください。
- ラップに使うフィルムロールは消耗品(別売)です。
- 組み立て時などに、各部材等に指などをはさまない様にお気をつけください。
- ご使用にあたり、わからないことやご質問などがあれば、お買い上げの販売店、もしくはラップポンセイフティーコールにお問い合わせください。
- 本製品は日本国内専用です。






## 説明書について








- この説明書は、この製品をご使用になる方がいつでも読める場所に大切に保管してください。また、紛失や破損したときは、お買い上げの販売店から新しい取扱説明書をご購入ください。
- 製品の改良のため、この取扱説明書の内容を予告なく変更することがあります。
- 取扱説明書や警告ラベルの図は、わかりやすくするために、形状の一部を省略または抽象化しているため、現物とは多少異なることがあります。なお、図示した表示の値などは一例です。
- この製品を譲渡されるときは、この取扱説明書およびハンディ・マニュアルも一緒にお渡しください。
- この取扱説明書の知的所有権は当社に帰属します。当社に無断で内容の一部または全部を複製することを禁じます。











# 安全にご使用いただくために

ご使用の前に、この「安全にご使用いただくために」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

はじめに












注意事項の表示と意味		お守りいただく内容を絵表示で区分し、説明しています。	
 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った使いかたをすると「人が死亡または重傷などを負う可能性がある」内容を示しています。		このような記号は、してはいけない「禁止」の内容です。 左図は「分解禁止」を示します。
	 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った使いかたをすると「人がけがをする可能性があるか、物的損害が発生する」内容を示しています。	
			このような記号は、指示に基づく行為を「強制」する内容です。 「電源プラグ抜く」を示しています。

 <b>警告</b>		
 <b>必ず守る</b> <b>電源プラグは交流100Vのコンセントに確実に差し込む</b> 差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。	 <b>必ず守る</b> <b>電源コード、ACアダプターは指定のもの以外は使用しない</b> 機械の破損の原因や危険を伴います。	 <b>禁止</b> <b>電源コードをステーブルや釘、針金などで固定しない</b> 電源コードが傷つき、感電やショート、火災の原因になります。
 <b>ぬれ手禁止</b> <b>ぬれた手で電源プラグやスイッチに触らない</b> 感電の原因になります。	 <b>水ぬれ禁止</b> <b>製品に直接、水をかけない</b> 感電の原因になります。	 <b>必ず守る</b> <b>補強棒は必ず取り付ける</b> 取り付けないまま使用すると転倒の恐れがあり、思わぬけがの原因になります。


 <b>警告</b>		
<p style="text-align: center;"> <b>禁止</b></p> <p><b>コード類、プラグ類を破損するようなことはしない</b></p> <p>傷つけない。加工しない。高温部に近づけない。無理に曲げない。ねじったり引っ張ったり重いものを載せたり、束ねたりしない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 傷んだまま使用すると、感電やショート、火災の原因になります。</li> <li>● 抜くときは、プラグを持ちまっすぐ抜いてください。</li> <li>● 電源コード等の修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。</li> </ul>	<p style="text-align: center;"> <b>分解禁止</b></p> <p><b>むやみに分解や修理・改造をしない</b></p> <p>製品内部には高い電圧がかかっており、感電や発火、誤作動によるけがの原因になります。</p>	<p style="text-align: center;"> <b>禁止</b></p> <p><b>雷が鳴ったら、本体や電源プラグに触れない</b></p> <p>感電の恐れがあります。</p>
<p style="text-align: center;"> <b>禁止</b></p> <p><b>電源プラグを差した状態でトイレの中に手を入れない</b></p> <p>ローラーや圧着バーに手をはさまれてけがや火傷の原因になります。</p>	<p style="text-align: center;"> <b>禁止</b></p> <p><b>トイレ以外の目的として使用しない</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 乗り物に載せて座席のかわりに使用しない。</li> <li>● 踏み台として使用しない。</li> <li>● 荷台として使用しない。</li> </ul> <p>転倒したり、製品が破損してけがの原因になります。</p>	<p style="text-align: center;"> <b>禁止</b></p> <p><b>製品に過大な負荷をかけない</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 製品の上に立ち上がらない。</li> <li>● 人を乗せたまま移動させない。</li> <li>● 同時に2人以上で使用しない。</li> <li>● 重いものを載せない。</li> <li>● 強い衝撃を与えない。</li> </ul> <p>転倒したり、製品が破損してけがの原因になります。</p>
<p style="text-align: center;"> <b>禁止</b></p> <p><b>製品の底の開口部から手を入れない。</b></p> <p>製品内部には動作する機械があり、手を入れるとけがや火傷の原因になります。</p>	<p style="text-align: center;"> <b>必ず守る</b></p> <p><b>電源プラグのほこりは定期的に掃除する</b></p> <p>ほこりがたまると、絶縁不良となり、発熱して火災の原因になります。1ヶ月に1回は電源プラグをコンセントから抜き、ほこりを掃除してください。</p>	<p style="text-align: center;"> <b>プラグを抜く</b></p> <p><b>お手入れ・点検のときは、電源プラグを抜く</b></p> <p>電源プラグをコンセントから抜かないと、感電やけがの原因になります。</p>

# 安全にご使用いただくために(つづき)

はじめに

 <b>警告</b>		
<p style="text-align: center;"> <b>火気厳禁</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>火気の近くには設置しない</li> <li>可燃性のものや火のついたタバコなどを投入しない</li> <li>製品の变形によるショートや発火、汚物のもれの原因になります。</li> <li>ストーブの近くではご注意ください。</li> </ul>	<p style="text-align: center;"> <b>禁止</b></p> <p>移動に介助が必要な方や子供は、1人で使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>いたづらをすると思わぬけがの原因になります。</li> <li>製品が転倒すると、けがの原因になります。</li> </ul>	<p style="text-align: center;"> <b>禁止</b></p> <p>体重150kg以上の方は使用しない</p> <p>製品が破損してけがの原因になります。</p>
<p style="text-align: center;"> <b>必ず守る</b></p> <p><b>凝固剤は口に入れない</b></p> <p>凝固剤は飲食物ではありません。詳しくは凝固剤の使用上の注意に従ってください。</p>	<p style="text-align: center;"> <b>必ず守る</b></p> <p><b>水平で安定した場所で使用する</b></p> <p>不安定な場所に設置すると転倒してけがの原因になります。</p>	<p style="text-align: center;"> <b>プラグを抜く</b></p> <p><b>長期間使用しないときには電源プラグをコンセントから抜く</b></p> <p>絶縁劣化による感電・ろう電火災の原因になります。</p>
 <b>注意</b>		
<p style="text-align: center;"> <b>必ず守る</b></p> <p><b>ご使用前に必ず、フィルムロールの有無を確認する</b></p> <p>フィルムロールのない状態で使用すると、汚物がもれて製品故障の原因になります。また、空運転となりヒーター故障の原因になります。</p>	<p style="text-align: center;"> <b>禁止</b></p> <p><b>トイレットペーパーなどを大量に入れない</b></p> <p>大量に入れると、ラップ時に挟み込み、漏れの原因になることもありますので、お気をつけください。</p>	<p style="text-align: center;"> <b>禁止</b></p> <p><b>次の場所で製品を設置・使用・保管しない</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ちりやほこりが多い場所</li> <li>浴室など湿度が80%を超える場所</li> <li>雨や直射日光が当たる場所</li> </ul> <p>このような場所で設置・使用・保管すると、故障の原因になります。</p>

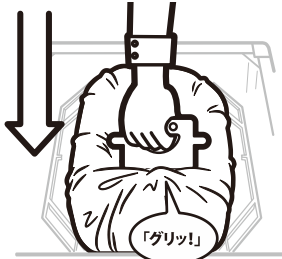
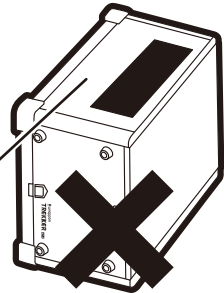
## ⚠ 注意

<p><b>⊘ 禁止</b></p> <p><b>凝固剤を大量に投入しない</b></p> <p>凝固剤がローラーに挟まり製品の故障の原因になります。詳しくは、凝固剤の使用上の注意をご参照ください。</p>	<p><b>⊘ 禁止</b></p> <p><b>専用の凝固剤以外は使用しない</b></p> <p>他の凝固剤を使用すると、凝固不足、詰まりやラップ不良、故障の原因になります。</p>	<p><b>❗ 必ず守る</b></p> <p><b>深く腰かけて使用する</b></p> <p>浅く腰掛けるともれる場合があります。故障の原因になります。</p>	
<p><b>❗ 必ず守る</b></p> <p><b>使用済みのトイレットペーパーなどは下の方へ押し込んでください。</b></p> <p>中央以外に捨てると、詰まりやラップ不良の原因になります。</p>	<p><b>⊘ 禁止</b></p> <p><b>便座に腰掛けた状態でラップしない</b></p> <p>フィルムが便座にはさまれ、ラップ不良や故障の原因になります。</p>	<p><b>❗ 必ず守る</b></p> <p><b>ラップ済みフィルムが下に残っていない状態で使用する</b></p> <p>ラップ済みフィルム(以下「袋」)が残っていると、故障やラップ不良の原因になります。</p>	
<p><b>❗ 必ず守る</b></p> <p><b>フィルムロールを取り付けるときは、電源プラグを抜く</b></p> <p>電源プラグを抜かないと、ローラーや圧着バーに手をはさまれてけがややけどの原因になります。</p>	<p><b>⊘ 禁止</b></p> <p><b>専用のフィルムロール以外は使用しない</b></p> <p>他のフィルムを使用すると、製品内部に巻き込まれたり、汚物がもれるなど、故障の原因になります。</p>	<p><b>❗ 必ず守る</b></p> <p><b>便座を本体に正しく取り付けて使用する</b></p> <p>誤った位置に取り付けたまま使用すると、転倒したり、製品が破損してけがの原因になります。</p>	
<p><b>❗ 必ず守る</b></p> <p><b>新しいフィルムロールを取り付けたら必ず、フィルムの初期圧着を行う</b></p> <p>初期圧着をしないと袋の底が圧着されていないために汚物がもれて製品故障の原因になります。</p>			

# 安全にご使用いただくために(つづき)

はじめに

## ⚠ 注意

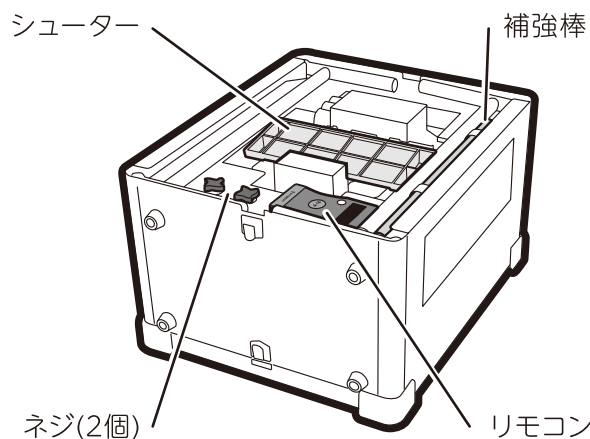
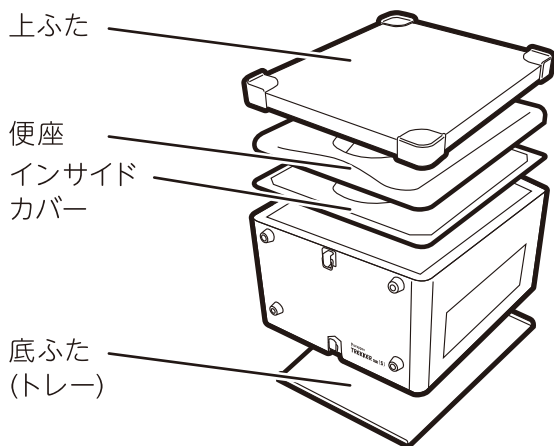
<p><b>⚠ 必ず守る</b></p> <p>フィルムはジグリンを使用して左右のローラーにしっかり差し込む。</p>  <p>ジグリンを使用して、しっかり差し込まないと、フィルムが外れたり、左右のバランスが悪くなり、ラップ不良の原因になります。</p>	<p><b>⊘ 禁止</b></p> <p>お手入れのときは、うすめた中性洗剤を使用し、次のものは使用しない(トイレ用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザーなど)</p> <p>製品が破損し、けがの原因になります。 また、製品の変形、変色の原因になります。</p>	<p><b>⊘ 禁止</b></p> <p>5段を超えて本体を積み重ねない</p> <p>転倒したり、製品が破損してけがの原因になります。</p>
<p><b>⊘ 禁止</b></p> <p>電源プラグをつないだまま移動させない</p> <p>コードに引っかかり転倒してけがをしたり、コード断線やショートの原因になります。</p>	<p><b>⊘ 禁止</b></p> <p>ラップしないまま、移動させない</p> <p>汚物がもれて床や製品を汚す原因になります。 必ず汚物をラップしてから移動させてください。</p>	<p><b>⚠ 必ず守る</b></p> <p>床に凸凹(でこぼこ)がある場所には置かない</p> <p>製品が破損する原因になります。</p>
<p><b>⚠ 必ず守る</b></p> <p>補強棒の取付ネジをしっかり締めてから使用する</p> <p>ゆるんでいると転倒したり、製品が破損して、けがの原因になります。</p>	<p><b>⚠ 必ず守る</b></p> <p>両側面(収納扉面)を下にして、置かないでください。</p> <p>扉が破損する原因になります。</p>  <p>両側面 (収納扉面)</p>	



# 部品・付属品のご確認・消耗品のご紹介

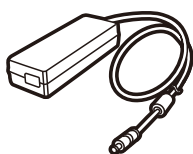
## 部品・付属品のご確認

- この製品には、あらかじめ以下の部品・付属品が同梱されています。
- ご使用になる前に部品・付属品が揃っているかご確認ください。万が一、足りないときや破損していたときは、ただちにお買い上げの販売店にお知らせください。

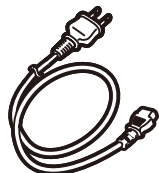


はじめに

## 付属品



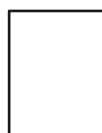
ACアダプター 1個



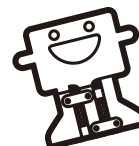
電源コード 1本



取扱説明書 1冊



ハンディマニュアル 1枚



ジグリン 1個



マジックテープ 1個



ユーザー登録  
ハガキ 1枚

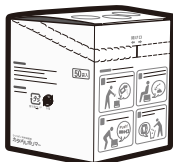


保証書 1枚

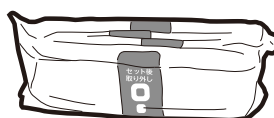
## 消耗品のご紹介



カタメルサーT3



カタメルポリマー  
(凝固剤50袋入) 1箱



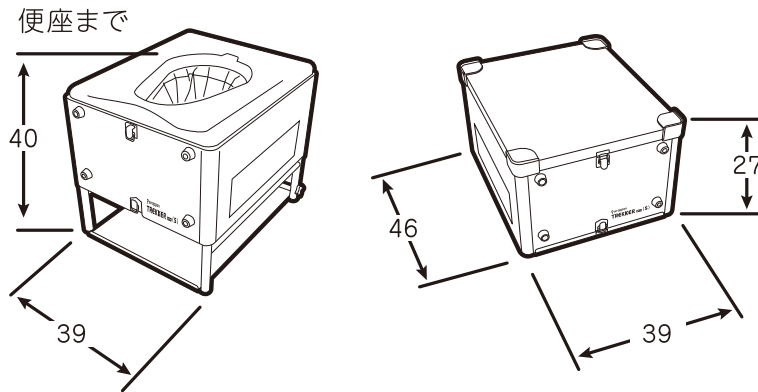
フィルムロール  
(約50回分) 1本



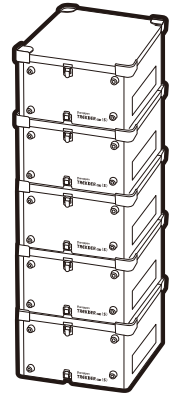
ウェットティッシュ  
(100枚入) 1袋

# 各部のなまえ

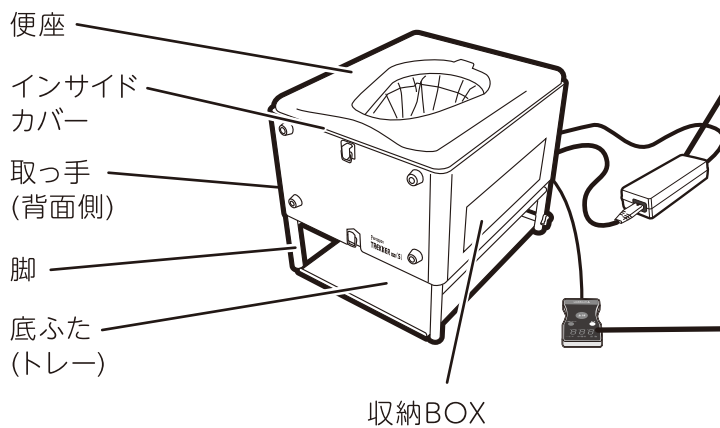
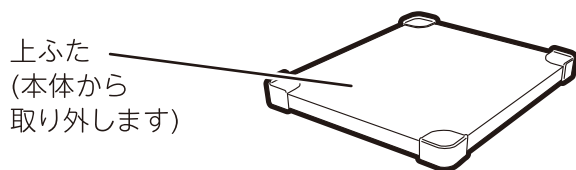
## 外形寸法 (単位:cm)



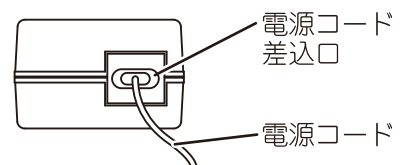
保管するときには  
5段まで積めます。



## 設置した状態



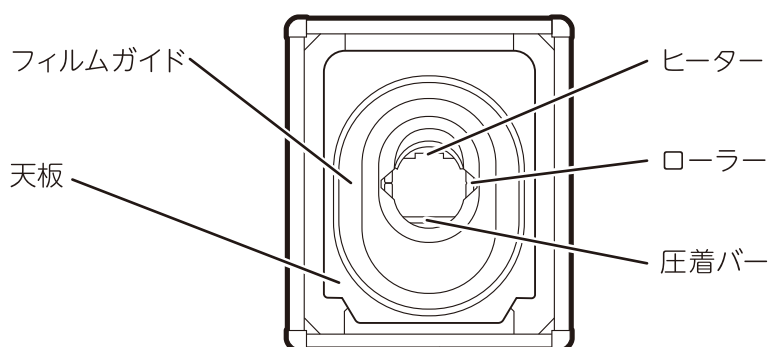
### ■ACアダプター・電源コード



### ■リモコン



## 便座・インサイドカバーを取り外したところ

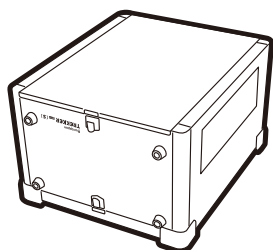


# 本体を組み立てる

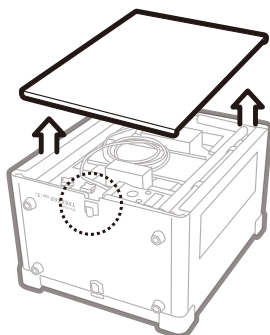
- 「安全にご使用いただくために」(4～8ページ)を必ずお読みください。
- 「付属品のご確認」(9ページ)で付属品がそろっているか確認してください。

 詳しくは「ラップオン・トレッカーWT4(S) 組み立て方法」の動画をご覧ください。

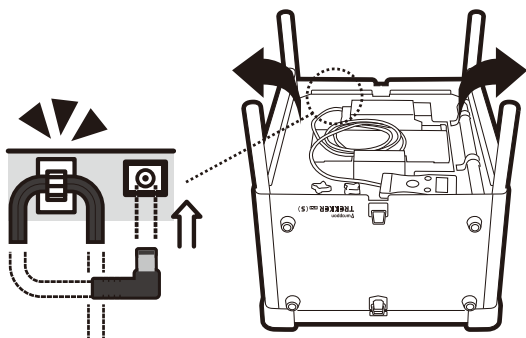
## 1 「底ふた」を上にして置く



## 2 2カ所のロックを外し「底ふた」をとる



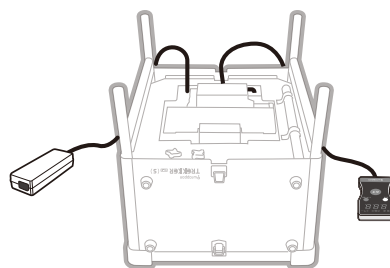
## 3 左右の脚を引き出し、「ACアダプター」を取り付ける



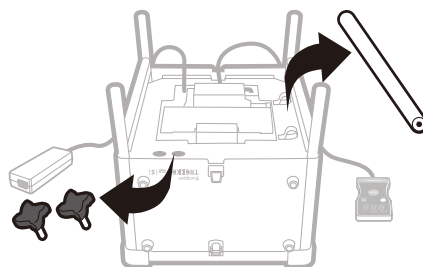
※取っ手のある面が背面側です。

- ①差し込みプラグは、コードを傷つけたり無理に曲げたりしないように差し込んでください。
- ②その後、コードを固定してください。

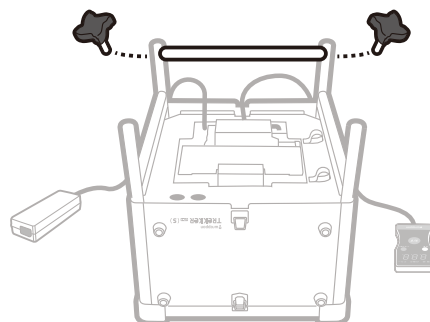
## 4 「ACアダプター」と「リモコン」のコードを背面側に引き出す



## 5 「補強棒」と「ネジ(2個)」をはずす



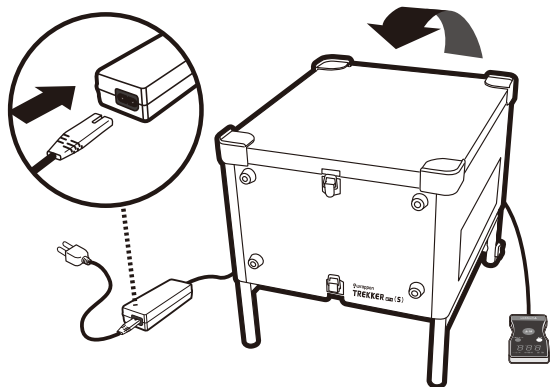
## 6 「ネジ(2個)」で左右の脚に「補強棒」を取り付ける



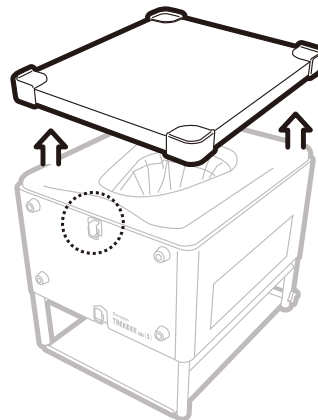
「ACアダプター」と「リモコン」のコードは、「補強棒」と本体の間を通してください。  
安全のため、「ネジ(2個)」をしっかり締めてください。

# 本体を組み立てる(つづき)

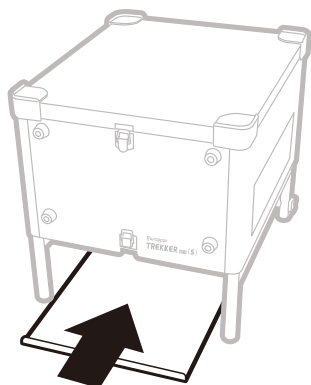
- 7** 本体を起し、「ACアダプター」に「電源コード」を差し込む



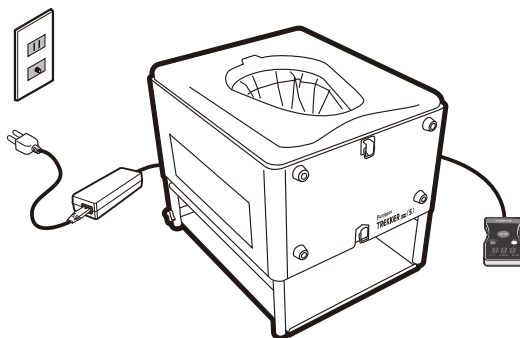
- 9** ロックを外し「上ふた」をとる



- 8** 「底ふた」を脚の間に置く



組み立て完了です。  
フィルムを取り付けるまで、プラグをコンセントに差し込まないでください。



# フィルムロールを取り付ける

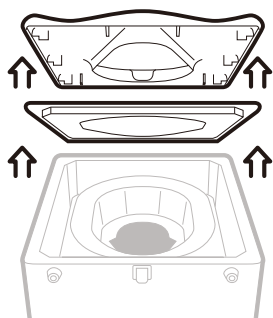
- 取り付ける前に「本体を組み立てる」(11~12ページ)を行ってください。
- ラップ機能を発揮させるためフィルムロールを正しく取り付けてください。
- 電源が入っている状態でトイレの中に手を入れないでください。
- 専用のフィルムロール以外は使用しないでください。



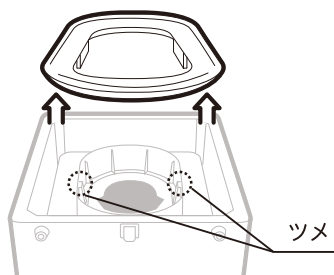
詳しくは「ラップポン・トレッカーWT4(S)

フィルムロールの取り付け方と交換方法」の動画をご覧ください。

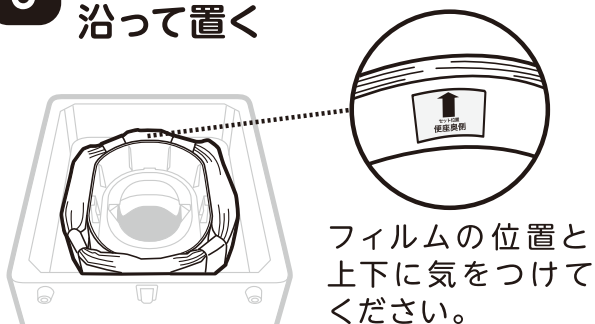
- 1** 「ACアダプター」のプラグがコンセントから抜けていることを確認し「便座」と「インサイドカバー」を取り外す



- 2** ツメ(2カ所)を外し、「フィルムガイド」を上へ抜く

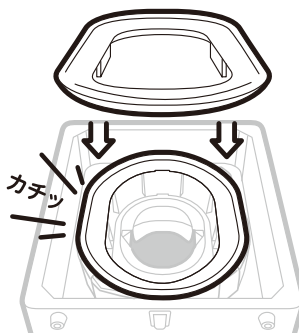


- 3** 「フィルムロール」をガイドに沿って置く

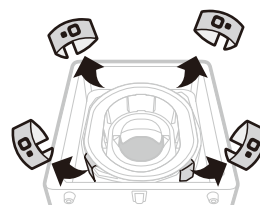


- 4** **2**で外した「フィルムガイド」を取り付ける

「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

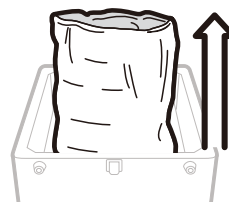


- 5** フィilmロールに4カ所ある「結束バンド」を取り外す

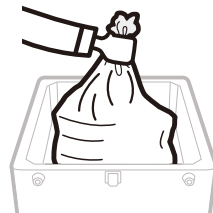


- 6** 「フィルムロール」を押し込む

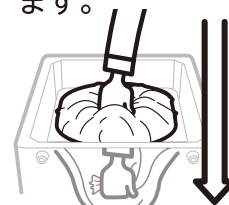
- ① フィルムを外側から持ちフィルムガイド上端からフィルム全体をおよそ30cm持ち上げます。



- ② フィルムの上部をひとまとめにつまみます。

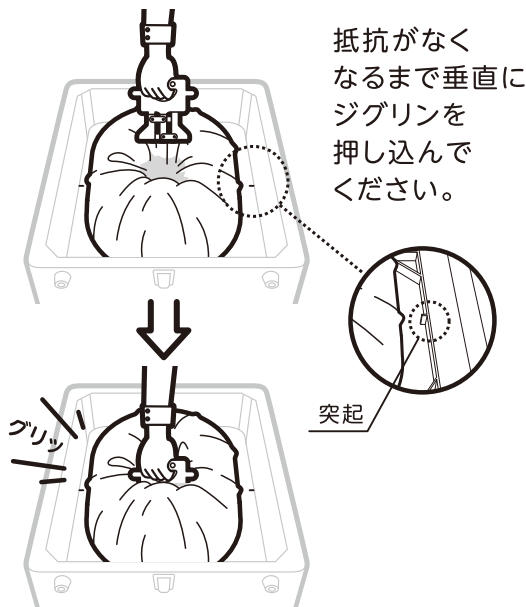
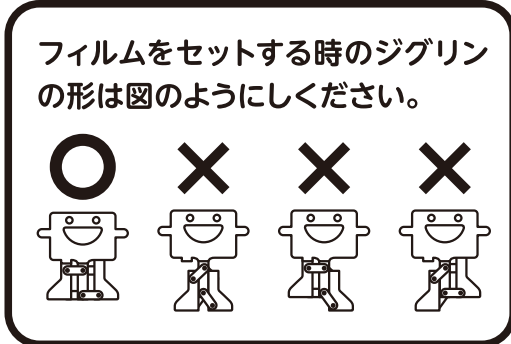


- ③ 手に持ったフィルムロールをトイレの中に押し込みます。



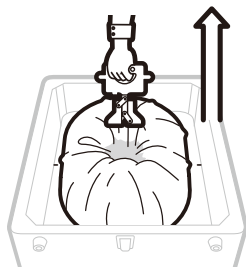
# フィルムロールを取り付ける(つづき)

## 7 「天板」の突起に合わせて「ジグリン」を押し込む



## 8 「ジグリン」を引き上げる

フィルムがきちんとセットされていることを確認してください。



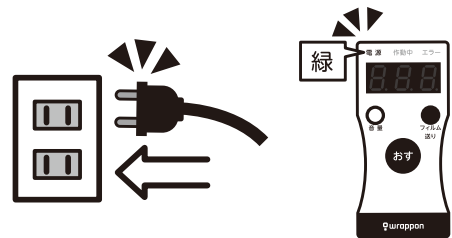
左右のローラーにフィルムが挟まれている。



片側のローラーにフィルムが挟まれている。

## 9 電源プラグをコンセントに差し「リモコン」の電源ランプ(緑)が点灯していることを確認する

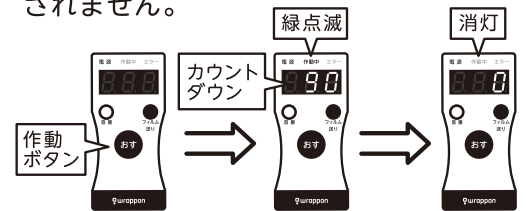
「ピッピッピッ」と音が鳴ります。



## 10 「リモコン」の作動ボタンを長押し、初期圧着をする

ラップ動作中は作動中ランプが緑に点滅します。

※この操作を行わないと、袋の底が圧着されません。

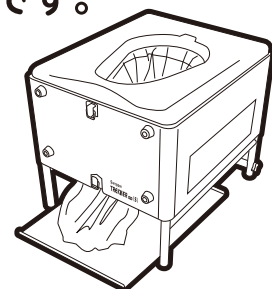


ラップ動作は約90秒かかります。表示画面にラップ完了までの残り時間の目安(約90秒のカウントダウン)が表示されます。

また、ラップ動作終了時には「ピッピッピッ」と音が鳴ります。

リモコンの作動中ランプが消灯します。

## 11 「リモコン」の動作中ランプが消灯したら切り離されたフィルムを取り出し、フィルムロールの取り付けは完了です。



# フィルムロールの交換

## トイレの中のフィルムに「STOP」マークが出たら

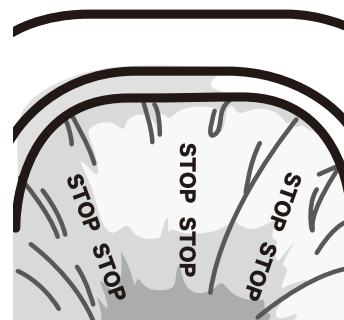


詳しくは「ラップポン・トレッカーWT4(S)

フィルムロールの取り付け方と交換方法」の動画をご覧ください。

### 1 すみやかに「フィルムロール」を交換する

ラップ動作が完了しているのを確認してから「フィルムロール」を交換してください。

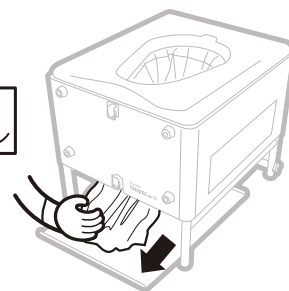


### 2 「リモコン」のフィルム送りボタンを押す

フィルム送りボタンを押し続けるとフィルムが約20cm送り出されます。フィルムがなくなるまで繰り返し操作をしてください。下のフィルムを手前にやさしく引きながらフィルムがなくなるまでボタンを押し続けてください。フィルムを引かないと、フィルム巻き付きの原因となります。



フィルム送りボタン

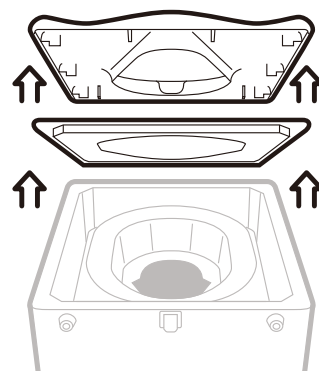


### 3 電源プラグをコンセントから抜く

### 4 「便座」と「インサイドカバー」を取り外す

### 5 フィルムロールを取り付ける

13ページ「フィルムロールを取り付ける」の手順②～⑪をご覧ください。



# トイレを使う

- 使用時は電源プラグをコンセントに差ししてください。
- 洋式トイレの姿勢でお座りください。
- 立ち小便はしないでください。小用のときも座ってご使用ください。
- 作動中にトイレの中に物を落とした時には、ラップが完了するまで待ち、袋を開けて中の物を取り出してください。
- 電源プラグを差した状態でトイレの中に手を入れしないでください。
- 排泄物、ウェットティッシュ、生理用品以外の物、特にタバコ、鋭利なものなどは入れしないでください。
- 底ふたに袋があれば、捨ててください。
- 本製品は完全密封する訳ではありません。使用環境及び状態によってはシールが不十分になり、汚物が漏れる可能性があります。  
ご使用の際には必ず凝固剤を入れるとともに底ふた(トレー)をご使用ください。

## ご使用前に確認してください

- 「リモコン」の作動中ランプが消灯していることを確認してください。
- フィルムの有無を確認し、トイレの中のフィルムに赤い「STOP」マークが出ていたら、フィルムロールの交換(15ページ)を行ってください。
- 便座など体に触れる部分に破損がないことを確認し、破損がある場合は使用しないでください。

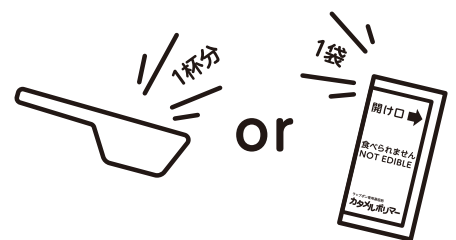


詳しくは「ラップポン・トレッカーWT4(S) 使い方」の動画をご覧ください。

### 1 「カタメルサー」をスコップ1杯分 または、「カタメルポリマー」1袋を入れる

※ 詳しくは「カタメルサー」の袋または、「カタメルポリマー」の箱に記載されている使用上の注意をご参照ください。

用を足す前に必ず、入れてください。





## 2 用を足す

便座には正しい姿勢でお座りください。浅く腰掛けると漏れる場合があります。  
深く腰掛けてご使用ください。

ご使用後のおしり拭きは圧着バーに引っかからないように  
ラップポンのなるべく奥に捨ててください。

## 3 終わったら 便座から立ち、「リモコン」の作動ボタンを約1秒長押しする。

必ず便座から立ち上がってから  
作動ボタンを押してください。

座ったまま作動ボタンを押すとフィルムが  
破れる原因になります。

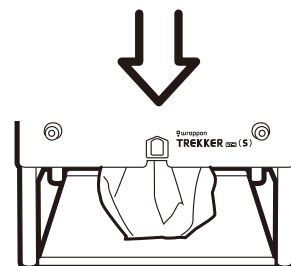
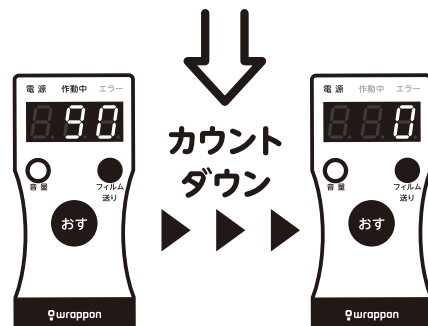
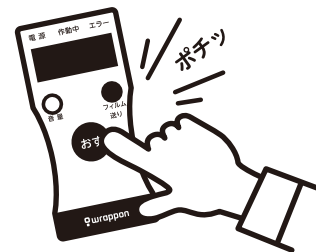
ラップ動作中は、作動中ランプが緑色に点滅します。  
表示画面にラップ完了までの残り時間の目安  
が表示されます。

約90秒でラップが完了し、「ピッピッピッ」という  
音が鳴ります。

リモコンの作動中ランプが消灯し、ラップされた  
フィルムが自動的に切り離されます。

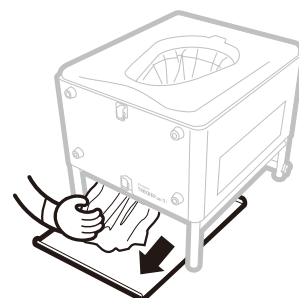
フィルムが切り離されるまでは、続けて使用しな  
いでください。

ラップが終了するまで、絶対に  
フィルムを引っ張らないでください。



## 4 「リモコン」の作動中ランプが消灯していることを確認してから 底ふたを引き出し、ラップされた汚物を捨てる。

※底ふたに落ちた袋は都度捨ててください。  
※各自治体の指導に従い、処理してください。



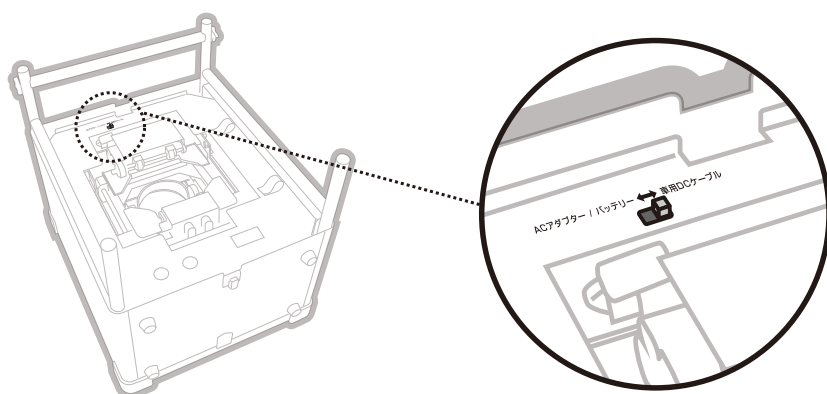
# 入力電源の切替えスイッチについて

ラップホン・トレッカーWT-4(S)は入力電源として、ACアダプター(付属品)、専用バッテリー(別売り)車用DCケーブル(別売り)を使用することができます。

使用する入力電源に合わせて、入力電源切替えスイッチを切り替えてご使用ください。

※ 入力電源と切替スイッチが合っていないと入力電源の電圧を検知し、「ピピピピピー」という音が3回鳴り、リモコンの画面に「E.72」が表示され、使用できない場合があります。

必ず入力電源に合わせて切替えスイッチを設定してください。



## 入力電源

ACアダプター(付属品)と専用バッテリー(別売り)を使用する場合  
入力電源切替えスイッチを専用バッテリー側に設定してください。

ACアダプター / バッテリー ←→ 車用DCケーブル



車用DCケーブル(別売り)を使用する場合  
入力電源切替えスイッチを車用DCケーブル側に設定してください。

ACアダプター / バッテリー ←→ 車用DCケーブル



# お手入れをする

製品をいつまでも清潔にご使用いただけるよう、ご使用ごとにお手入れをしてください。

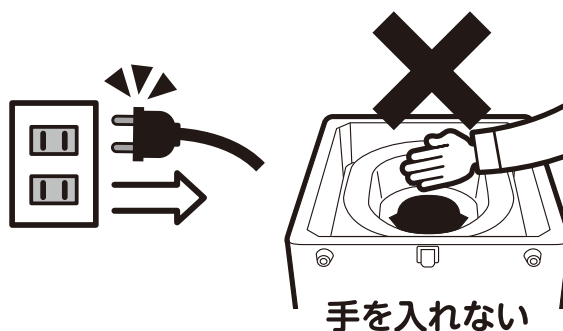
- お手入れ・点検のときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源プラグのほこりは定期的に掃除してください。
- 本体に直接水をかけないでください。
- お手入れのときは、トイレ用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザーなどは使用しないでください。
- お手入れが終わったら、便座を正しく取り付けて使用してください。

## 日常のお手入れ

- 軽い汚れを落とすには、硬めに絞ったやわらかい布で水ぶきにしてください。
- ひどい汚れを落とすには、うすめた台所用洗剤(中性)を含ませたやわらかい布でふき取ってください。その後、水ぶきしてください。

## トイレの内部が汚れたとき

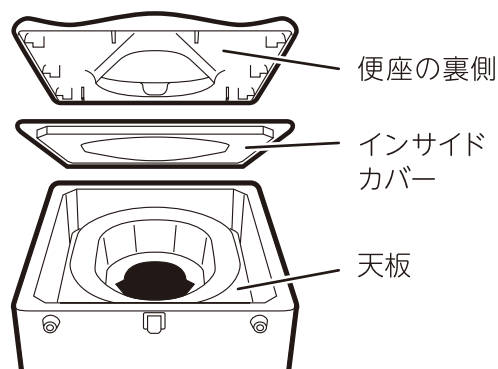
トイレの内部が汚物で汚れたときは、ヒーターおよび圧着バー周りには手を入れず、ただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店、もしくはラップオンセイフティーコールにご相談ください。



## フィルムロールを取り付けるとき

新しいフィルムロールを取り付けるときには、便座の裏側や、天板部分もお手入れすることをおすすめします。

インサイドカバーは消耗品です。汚れたり破損した場合は買い換えてください。



# 保管する

- 19ページの「お手入れをする」を参考に便座などの汚れをふき取ってから保管してください。
- お手入れや点検のとき、長期間使用しないとき、保管するときには電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 底ふたに袋が残っているときには、袋を捨ててください。
- 袋は、長期保管すると圧着部の劣化により臭いが漏れる場合もございますので、早めの処分をお願いします。

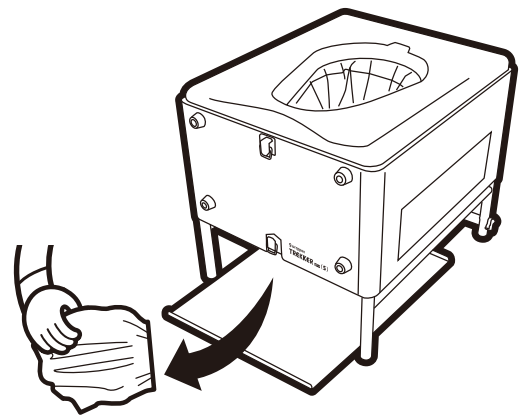
## 保管する場所について

室温が0℃～+40℃で、湿度の低い屋内が最適です。

### ⚠ 注意

次のような場所に製品を保管しないでください。

- ちりやほこりが多い場所
- 浴室など湿度が80%を超える場所
- 雨や直射日光が当たる場所


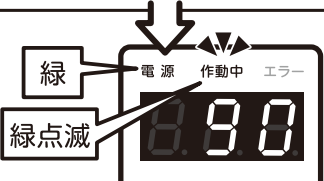



# よくあるご質問

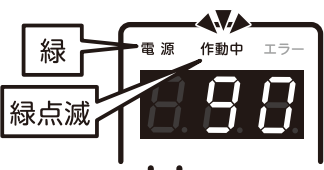
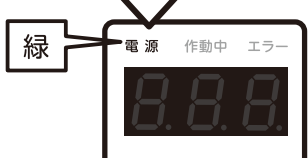
Q(ご質問)	A(ご回答)
排泄物をラップして放置しても本当に臭わないのですか？	袋は、長期保管するとラップされた部分の劣化により臭いが漏れる場合もございますので、早めの処分をお願いします。
底ふたは毎回洗わなくてもいいのですか？	1回使用するごとに汚物をラップするので汚れません。 万が一、汚れた場合は水洗いしてください。
フィルムロールの交換って難しくありませんか？	難しい作業をすることなく交換できるように設計されています。 本書またはハンディ・マニュアルにしたがって交換してください。
排泄物は可燃ごみとして出せるのですか？	ラップされた排泄物はオムツ同様、可燃ごみとして扱われます。ただし、自治体によって異なる場合がありますので、各自治体の指導に従い処理してください。
お掃除はどのようにすればいいのですか？	うすめた中性洗剤をやわらかい布に含ませて軽くふき、後は水拭きしてください。 ラップポンの中には、ラップ用のヒーターが入っていますので、水を直接かけたりしながらのお掃除は、故障の原因になります。絶対にしないでください。
どうしてウェットティッシュを使用しなければならないのですか？	トイレットペーパーもご使用できます。 ただし、軽い紙の場合は圧着時に挟み込みによる漏れの原因になる可能性があるため、ウェットティッシュのご使用をおすすめしています。
カタメルサーで固めた汚物を水洗トイレに流しても大丈夫ですか？	カタメルサーに吸収されない大便のみをトイレに流してください。 大便に付着しているカタメルサーはトイレに流しても問題ありません。 詳しくはカタメルサー-T3の袋に記載されている注意事項をご確認ください。
カタメルポリマーで固めた汚物を水洗トイレに流しても大丈夫ですか？	ポリマーは水に溶けない性質ですので、水洗トイレには流さないでください。

# リモコンの表示について

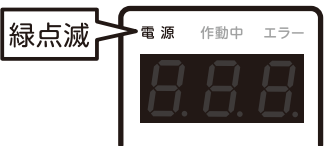
## トイレの使用時の表示

表示	状況	内容
	使用可	電源ランプが緑色に点灯します。
用を足したあと、リモコンの作動ボタンを約1秒長押しします。		
	ラップ動作中	作動中ランプが緑に点滅します。表示画面にラップ処理完了までの残り時間の目安が表示されます。ラップしてますので、しばらくお待ちください。 ※ラップ動作は約90秒かかります。
	使用可	作動中ランプが消灯し、「ピッピッピッ」と音が鳴るとラップ完了です。 袋を底ふたから取り除いた後、続けて使用できます。

## 再ラップ動作時の表示

表示	状況	内容
	再ラップ動作中	ラップ動作中に何らかの理由により動作が中断された時は、再度電源が入った時に自動でラップ動作が再開されます。 電源ランプが緑に点灯し、作動中ランプが緑に点滅します。
	使用可	作動中ランプが消灯し、「ピッピッピッ」と音が鳴るとラップ完了です。 袋を底ふたから取り除いた後、続けて使用できます。

## 省エネモード、待機モード

表示	状況	内容
	待機中	1分または5分後に省エネモードになり、電源ランプが点滅します。その後、60分以上使用しない状態が続くと電源が自動的にOFFされます。 いずれかのボタンを押すと電源が入り、初期動作後に使用可能となります。

こんなときは

## フィルムロールの取り付け後の表示

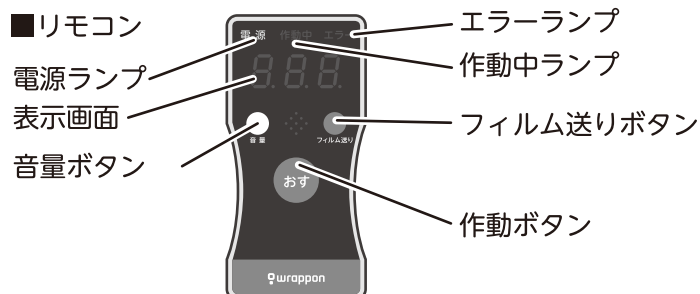
表示	状況	内容
作動ボタンを押します。		
	機械作動中	<p>作動中ランプが緑に点滅します。表示画面にラップ処理完了までの残り時間の目安が表示されます。ラップしてますので、しばらくお待ちください。</p> <p>※ラップ動作は約90秒かかります。</p>
	使用可	<p>作動中ランプが消灯し、「ピッピッピッ」と音が鳴るとラップ完了です。</p> <p>袋を底ふたから取り除いた後、続けて使用できます。</p>

## エラー発生時

表示	確認してください	対処方法
	表示されたエラーコードが「E.22」「E.23」「E.24」の場合	⇒「ピピピピピー」という音が、3回繰り返し鳴りますので、圧着位置付近にある異物を取り除き、その後、作動ボタンを押してください。
	表示されたエラーコードが「E.72」の場合	<p>⇒「ピピピピピー」という音が3回繰り返し鳴りますので、入力電源の切り替えスイッチの設定を確認して下さい。</p> <p>i) 設定が合っていて、専用バッテリーをご使用の場合 専用バッテリーを充電して下さい。</p> <p>ii) 車用DCケーブルをご使用の場合 車のバッテリーが低下しているか、車の電気系統に異常がある可能性がありますので、確認してください。</p> <p>iii) 上記以外の場合 お買い上げの販売店にご連絡ください。</p>
	上記以外の場合	⇒お買い上げの販売店にご連絡ください。

# 困ったときには

下記の処理をおこなってもうまくいかない場合、記載のない症状がおこった場合は、お買い上げの販売店または、ラップオンセイフティーコールへご連絡ください。



## 各ボタンの説明

- 音量ボタン** 1~3まで音量を調節します。
- 作動ボタン** 長押しすると処理を開始します。
- フィルム送りボタン**  
フィルムロールを交換する時に残っているフィルムを送り出します。

こんなとき		確認してください	対処方法
ラップオン・トレッカーの状態	電源が入らない (リモコンの電源ランプが点灯しない)	電源がOFF状態になっていませんか。	⇒ 60分以上使用しない状態が続くと電源が自動的にOFFになります。 リモコンのいずれかのボタンを押してください。 電源がONになります。
		停電していませんか。 ブレーカーが落ちていませんか。	⇒ ブレーカーが落ちている場合は、コンセントから電源プラグを抜いた後、ブレーカーを入れ、電源プラグを差し込んでください。
		電源コード、プラグが抜けていませんか。	⇒ 電源コード、プラグを本体とコンセントにしっかり差し込んでください。
		上記以外の場合	⇒ お買い上げの販売店にご連絡ください。
ラップオン・トレッカーの状態	リモコンの作動ボタンを押してもラップしない	リモコンの電源ランプ(緑)が消えていませんか。	⇒ 電源が入っていません。 上の「電源が入らない」をご覧ください。
		電源プラグを差した後すぐにリモコンの作動ボタンを押していませんか。	⇒ 電源プラグをコンセントに差した後10秒ほど待ち、リモコンの電源ランプが緑色に点灯することを確認してからリモコンの作動ボタンを約1秒長押ししてください。
		リモコンのエラーランプが点滅していませんか。	⇒ 23ページの「リモコンの表示について」の「エラー発生時」をご覧ください。
		上記以外の場合	⇒ お買い上げの販売店にご連絡ください。
	「リモコンの表示について」(22~23ページ)に載っていない表示が出る		⇒ お買い上げの販売店にご連絡ください。

こんなときは



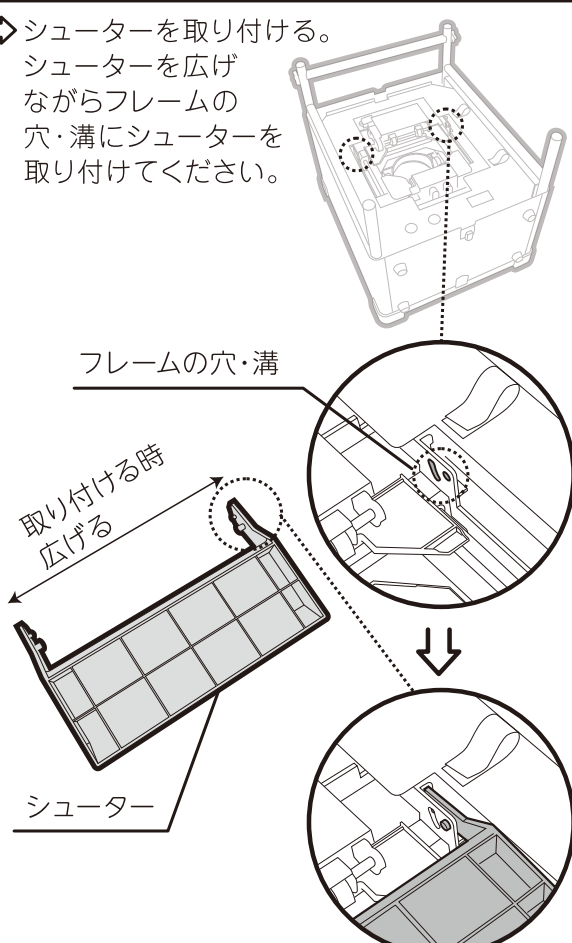
こんなとき		確認してください	対処方法
使用中	座るとぐらぐらする	補強棒の取り付けを忘れていませんか。	⇒ 11ページ「本体を組み立てる」の⑤、⑥をご覧ください。
		補強棒の取り付けるネジがゆるんでいませんか。	⇒ 補強棒の左右両側にあるネジをしっかりと締めてください。
		上記以外の場合	⇒ お買い上げの販売店にご連絡ください。
	トイレの中のフィルムが破れている		⇒ リモコンの作動ボタンを約1秒長押しし、1回分空送りしてください。 その後、新たに出てきたフィルムが破れていないことを確認してから使用を開始してください。 座ったままリモコンの作動ボタンを押すと、フィルムが破れる原因になりますので必ず立てから押してください。
	フィルムロールを取り付けないで用を足した		⇒ ただちに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。 その後、お買い上げの販売店にご連絡ください。
	トイレの中のフィルムに赤い「STOP」マークが出た		⇒ フィルムロール交換時期です。 15ページ「フィルムロールの交換」をご覧ください。
	カタメルサーまたはカタメルポリマーを入れ忘れた	リモコンの作動ボタンを押す前	⇒ カタメルサーまたはカタメルポリマーを所定量入れてからリモコンの作動ボタンを押してください。
		リモコンの作動ボタンを押した後	⇒ 26ページ「正しくラップをしない」に従ってください。
	ラップ中に停電になった		⇒ 停電が回復するとラップを再開しますので、ラップが完了し、フィルムが切り離されるまで無理にひっぱらないでください。
	袋が切り離されないまたは、切れにくい	トイレを上からのぞいて、ウェットティッシュなどがはさまっていませんか。	⇒ もう一度リモコンの作動ボタンを約1秒長押ししてください(1回分、空送りします)。 切り離された袋は26ページ「正しくラップをしない」に従って処理してください。
フィルムがヒーターに貼り付いていませんか。		⇒ フィルムをヒーターから剥がし、乾燥した布等で清掃してください。	
上記以外の場合		⇒ お買い上げの販売店にご連絡ください。	

# 困ったときには(つづき)

こんなとき		確認してください	対処方法
使用中	汚物がもれた	フィルムロール交換後、作動ボタンを押し忘れていませんか。	⇒ 下記の「正しくラップをしなおす」に従ってください。
		ラップ済みフィルムに穴が開いていませんか。	⇒ 下記の「正しくラップをしなおす」に従ってください。座ったままリモコンの作動ボタンを押すとフィルムが破れる原因になりますので、必ず立ってから押してください。
		フィルムが切り離される前に無理に引っ張っていませんか。	⇒ 下記の「正しくラップをしなおす」に従ってください。また、ラップ動作は約90秒かかります。ラップ動作完了時には「ピッピッピッ」と音が鳴ります。リモコンの作動中ランプが消灯します。
		凝固剤を入れ忘れていませんか。	⇒ 本製品は完全密封する訳ではありません。使用環境及び状態(フィルムのセット不良など)によってはラップが不十分になり汚物が漏れる可能性があります。ご使用の際には必ず凝固剤を入れてください。その後、下記の「正しくラップをしなおす」に従ってください。
		上記以外の場合	⇒ お買い上げの販売店にご連絡ください。
	うまくラップできない	フィルムがローラーからはずれていませんか。	⇒ 14ページ「フィルムロールを取り付ける」の⑦、⑧の方法でジグリンを使ってフィルムをローラーに挟んでください。
	上記以外の場合	⇒ お買い上げの販売店にご連絡ください。	

## 正しくラップをしなおす

- ①ラップをしなおしたい袋を開ける。
- ②ラップポンにカタメルサーまたはカタメルポリマーを投入し、その上に①の開封した袋を入れる。
- ③リモコンの作動ボタンを約1秒長押しし、通常通りにラップする。
  - 汚物でラップポン・トレッカーが汚れた場合は、19ページ「お手入れをする」をご覧ください。
  - 汚物が手についた場合は、水と消毒用石鹸でしっかり洗った後、アルコールで消毒してください。

こんなとき		確認してください	対処方法
付属品・消耗品	付属品が揃っていない	9ページ「付属品のご確認・消耗品のご紹介」で確認できます。	⇒ 揃っていない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
	付属品をなくした・壊れた、消耗品がなくなった		⇒ お買い上げの販売店にご連絡ください。
こげ臭い・煙が出る			⇒ ただちに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。 その後、お買い上げの販売店にご連絡ください。
カタメルサーを食べてしまった			⇒ 人体に有害な物質は含まれていませんが、万が一、体調不良もしくは異変を感じた場合はお早めに医師の診断を受けてください。
カタメルポリマーを食べてしまった			⇒ 速やかに取り出し、水で口の中を十分にすすぎ、医師の診断を受けてください。
トイレの中に物を落とした			⇒ ラップが終了するまで待ち、袋を開けて、中の物を取り出してください。
シューターが外れた			<p>⇒ シューターを取り付ける。 シューターを広げながらフレームの穴・溝にシューターを取り付けてください。</p> 

# 使用途中のフィルムの取り外し方法

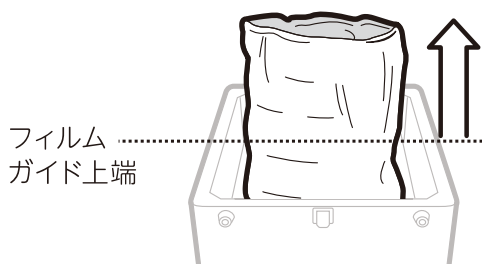
● 作業をする前に電源プラグをコンセントから抜いてください。

## 1 ハサミを準備する



## 2 フィルムの外側を持ち上げる

フィルムガイド上端からおよそ40cmの高さまで持ち上げてください。



## 4 内容物が入っている場合 内容物がこぼれないように しっかりと内側のフィルムを結ぶ

できるだけ中の空気の量を  
少なくしてください。

上部をしっかり結ぶ

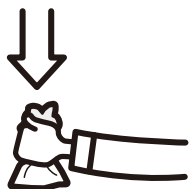
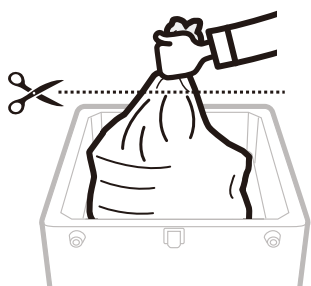
内側のフィルム

外側のフィルム



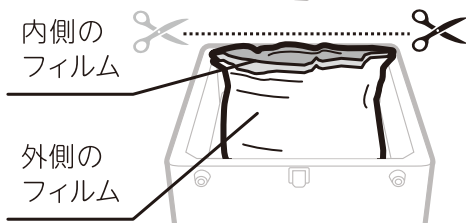
## 3 フィルムの上部をハサミで 切断する

フィルムが内側と外側の2つに分かれます。



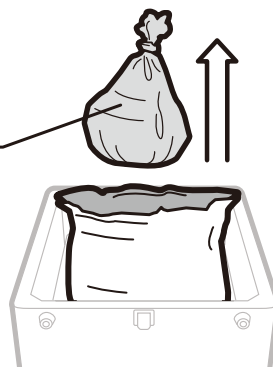
内側の  
フィルム

外側の  
フィルム



## 5 内側のフィルムをローラーから 引き抜き、取り外します。

内側のフィルム



## 6 フィルムロールを取り付ける 場合は、13ページの「フィルム ロールを取り付ける」⑥から ご覧ください。

# 仕様

項目		仕様
製品名		組立てトランク型自動ラップ式トイレ ラップポン・トレッカー WT-4(S)
品番		WT4SE101JH
材質	フレーム	アルミニウム
	フィルムガイド	ポリプロピレン樹脂
	便座	ポリプロピレン樹脂
	脚	アルミニウム
電源	入力電圧	AC100V、50・60Hz(ACアダプター) またはDC14.8V(専用バッテリー) またはDC12V(車用DCケーブル) ※電源選択スイッチにより切り替え
消費電力		動作時 75W以下、待機時5W以下、 省電力モード時1W以下
寸法	外形(保管時)	39cm(縦)×46cm(奥行)×27cm(高さ)
	座幅	39cm
	座面までの高さ(設置時)	40cm
質量		本体約12kg、ACアダプター約0.5kg
使用者体重		150kgを超えないこと
周囲温度	動作時	0℃～+40℃
	非動作時	-20℃～+60℃
周囲湿度	動作時	20～80%(ただし、結露なきこと)
	非動作時	5～95%(ただし、結露なきこと)
周囲雰囲気		腐食性ガスの無いこと
安全機能		挟み込み防止機能 <sup>※1</sup>

※1 挟み込み防止機能は、シール動作時にフィルム以外のものを検出し、動作を停止する機能です。  
みだりに手やからだをシール機の中に入れてください。

この仕様は予告なく変更することがあります。

# 保証とアフターサービス

ユーザー登録していない場合、保証書は無効となります。

右記ホームページより必ず登録をしてください。

<https://wrappon.com/register>



## 保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間

保証書に記載通り

## 定期交換部品について

この製品の定期交換部品(ヒーターおよび圧着バーのゴム)の交換の目安は約2年です。(1日4~5回使用想定)

- 熱圧着でのラップに必要な「ヒーター」「圧着ゴム」は消耗部材です。ご使用が増すごとに劣化する部材です。交換が必要になります。お買い上げの販売店、またはラップポン・セイフティーコールにお問い合わせください。

## 定期点検

この製品を安全にご使用いただくためには、正しい操作と定期的な整備をおすすめします。

定期点検整備の費用については、お買い上げの販売店またはラップポン・セイフティーコールにお問い合わせください。

## 修理を依頼されるときは

24~27ページに従って調べていただき、なお異常のあるときはご使用を中止し、リモコンのエラー表示の状態をひかえて、本体より電源コードを抜いてから、お買い上げの販売店またはラップポン・セイフティーコールにご連絡ください。

### 保証期間中は

修理に際しまして保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、引取修理させていただきます。

### 保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

## 修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。※基本的に引取修理となります。

保証期間内でも下記の場合は有料修理となります。

- 1)本保証書のご提示がない場合。
- 2)本保証書にシリアル番号、お買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 3)お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の不適切な取扱いによる故障または損傷。
- 4)火災、地震、塩害、ガス害、風水害、落雷、異常電圧、その他の天災地変による故障または損傷。
- 5)当社以外による不当な修理や改造に起因する故障及び損傷。
- 6)取扱説明書と異なる不適切な取扱いまたは使用による故障及び損傷。
- 7)付属品、添付品、消耗品などの損傷および汚れ。
- 8)指定外の電源(電圧、周波数)変動による故障及び損傷。
- 9)訪問修理可能なものについて、お客様が訪問修理を希望される場合。

# ラップオン・セイフティーコールへご連絡いただく前に 下記をご準備ください。

## 1.保証書

保証書に記載されている「シリアル番号」「お買い上げ日」「販売店名」お伝えください。

※保証書に記載の保証期間内に故障した場合、保証書をご提示いただければ無料修理を行います。

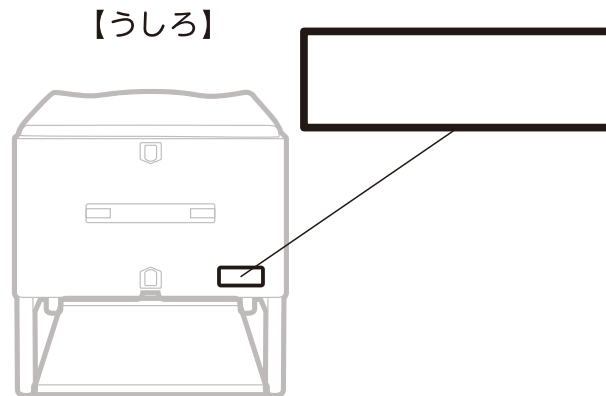
また、保証期間内であっても保証書に記載の無料修理規定対象外の場合は有料となります。

## 2.保証書がない場合

製品に貼付されているシリアル番号(T4で始まる10ケタの番号)をご確認ください。

便座等を取り外した内側の左奥または本体の後ろ側に記載されています。

ご確認くださいの上、「シリアル番号」「お買い上げ日」「販売店名」を伝えてください。



お客様相談窓口

ニオワ ナイワ

ラップオン・セイフティーコール



0120-208-718

受付時間：月～金 9:00～17:30

土・日・祝祭日・年末年始・その他都合によりお休みさせていただくことがありますので、予めご了承ください。

ユーザー登録について

ユーザー登録は弊社ウェブサイトよりご登録頂けます。 <https://wrappon.com/register>



 wrappon®

 **日本セイフティー株式会社**

〒102-0082

東京都千代田区一番町21番地 一番町東急ビル 11F

TEL(03)6369-2223 FAX(03)6369-2228

WT4MA001J 2022年2月 改定05